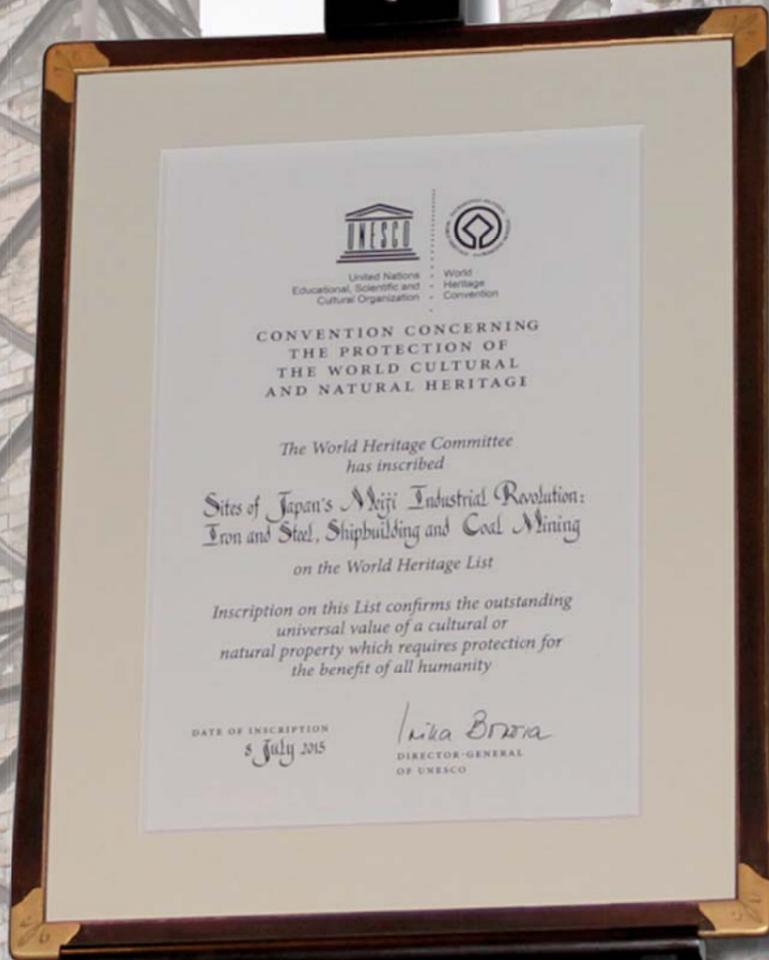


世界遺産のあるまちの証



世界遺産登録認定証(複製)

広報いずのくに 平成28年5月号 (No.172)

発行 伊豆の国市
〒410-2292 静岡県伊豆の国市長岡340-1
編集 市長戦略部市長公室 ☎055-948-1431

URL <http://www.city.izunokuni.shizuoka.jp/>
メール info@city.izunokuni.shizuoka.jp
印刷 ツタ/印刷株式会社 再生紙使用



おおとう まさひろ
大藤 真裕 くん (四日町)
(平成24年5月20日生)

いつも皆を笑顔にしてくれるね。お調子者なところ大好きだよ！やさしく元気に明るくてね。



なかがわ しゅん
中川 隼 くん (富士見)
(平成24年5月30日生)

4歳のお誕生日おめでとう！車と電車が大好きな隼。優しく元気に育ってね。



うえまつ けいた
植松 啓太 くん (四日町)
(平成24年5月28日生)

しっかり者でやさしいお兄ちゃん。たくさん笑って泣いて大きく育ったね。誕生日おめでとう。



はなわ しょうた
花輪 翔太 くん (長岡)
(平成24年5月2日生)

トミカが大好きな翔太くん。幼稚園でたくさんお友達と遊んで元気に育ってね。



おがわ ののか
小川 希々花 ちゃん (長岡)
(平成24年5月3日生)

わんぱく女子の元気な希々花。名の通り家族の輝く希望の花です。4歳おめでとう！元気が1番よ！



いちかわ そうま
市川 聡真 くん (田京)
(平成24年5月31日生)

超聡すかしがりやだけど心優しい男の子。働く乗り物と動物が大好きです。ただ今友達募集中。

6月号出場者募集

平成24年～26年の各6月生まれ(2～4歳まで)のお子さんを募集します。電話は5月6日(金)、メールは5月8日(日)までに申し込みください。詳しくは市ホームページ(携帯版)をご覧ください。



市役所市長公室 市ホームページ
☎055-948-1431 QRコード



ちかた はると
近田 晴翔 くん (三福)
(平成24年5月12日生)

にいが大好きでいつも後を追いかけているはると。これからも兄弟仲良くね。4歳おめでとう！

お誕生日 おめでとう

財津和夫アコースティックコンサート

スペシャルゲスト：沢田知可子

市役所文化振興課
☎055-949-8600



とき/8月6日(土) 開場17:00 開演17:30

ところ/アクシスカつらぎ 大ホール

チケット/【全席指定】S席(1階)5,000円 A席(2階)4,500円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット販売所/

▶アクシスカつらぎ (☎055-948-0225)

▶蕨山時代劇場 (☎055-949-8600)

▶ローソンチケット (Lコード:41771)

▶チケットぴあ (Pコード:294-976)

※セブンイレブン、サークルK・サンクスでもお求めになれます。

※電話予約は発売日の翌日からアクシスカつらぎのみで受け付けます。

5月14日(土)
販売開始



このまちには夢がある 伊豆の国「夢の継承」予算

平成28年度

市長施政方針(要約)

私は、新年度予算を「このまちには夢がある」伊豆の国「夢の継承」予算」と位置づけました。

世界文化遺産の登録を受けた葦山反射炉をはじめ、先人たちの努力により築き上げられた多大なる歴史資源は、まさに「誇り」であります。そこで、郷土を愛する市民の皆様方と共存し、「歴史資源の宝庫」である



伊豆の国市を未来ある輝かしい次世代に継承していくための予算といたしました。それらを具現化していくための骨格となる三つの柱に沿ってご紹介します。

第1の柱 まち・ひと・しごと創生

将来の人口減少を克服し、地方の元気を取り戻すため、市ならではの地方創生に取り組んでいきます。

■花のまちづくり・花のおもてなしの推進【新規】

375万4千円
官民一体のおもてなし体制を強化するために、幅広い団体の参画による「花咲く伊豆の国市推進協議会」を立ち上げ、花のまちづくり、花のおもてなしを推進していきます。

■予約型乗合タクシーの運行【拡充】

100万2千円
昨年度実証運行を行った立花台・星和地区から伊豆長岡駅までの間の予約型乗合タクシーを、本格的に運行します。



■移住定住の促進【拡充】

872万3千円
若年世帯に対する定住促進を目的とした助成制度を継続するとともに

に、地域の魅力を効果的に発信する専用ホームページを新たに開設します。また、体験ツアーを開催するなど、移住定住施策を積極的に推進していきます。

■地域おこし協力隊の推進【新規】

900万円
都市住民の人材を受け入れ、地域協力活動を行いつつ、定住促進を図るための地域おこし協力隊を募集します。

■伊豆の国DMO(※)の形成【新規】

837万7千円
多様化、個性化が進む旅行者マーケットに的確な対応ができる体制に転換するため、伊豆の国DMOを形成していきます。

※DMOとは(Destination Marketing/Management Organization)の略で、旅行目的の地において、観光地としてのブランド作りや情報発信などを一本化して行う組織のことです。

■店舗リフォーム助成補助金の創設【新規】

2100万円
市内事業者を対象とした来客用店舗リフォーム助成を創設します。

第2の柱 次世代に誇りつる 財産の継承

貴重な歴史資源の保存や活用に力を注ぎ、次世代へ財産を継承するために、伊豆の国市の魅力を市内外に発信していきます。

■葦山反射炉ガイドンス施設と周辺整備

2億8801万3千円
葦山反射炉ガイドンス施設および多目的広場については、本年11月末日の完成を目標に整備を進めていきます。



■葦山反射炉の修理調査

1047万4千円
世界遺産となった葦山反射炉を後世に引き継いでいくために、反射炉の現状調査を行い、的確な修理保全計画を立案していきます。



■葦山反射炉保全基金の積立【新規】

5006万1千円
葦山反射炉の保全に向けた大規模修繕の財源とするため、観覧料収入のうち、維持管理運営経費に充てた残額を基金として積み立てていきます。

■道路・河川の維持補修等の整備【拡充】

1億1254万2千円
道路・河川環境の美化に力を注ぐとともに、市内各区の要望を受け、生活道路をはじめとする道路全般の維持補修を充実していきます。



第3の柱 「7つの命題」の 総仕上げ

今一度初心に戻り、市長就任時の所信表明で述べさせていただいた「7つの命題」に沿った施策の成果を売りあるものにしていきます。

1. 安心・安全の暮らしを実現

9250万円
■通学路等の整備【拡充】
329万円
■斎場整備の調査
306万6千円
■し尿処理場整備の調査

2. 農業・観光・産業経済・雇用対策の強化と充実

950万円
■観光誘導標識の整備【新規】
178万円
■インバウンドの推進【拡充】
2000万円
■住宅新築およびリフォームの助成

3. 子育て支援・少子化対策・女性の就業支援

315万4千円
■中学生遠距離通学の補助【拡充】
20万6千円
■風しん予防接種事業【新規】
2億1571万5千円
■こども医療費助成事業

4. 教育・人づくり・スポーツ振興と文化のまちづくり

216万円
■小中学校校務支援システムの導入【新規】
194万4千円
■地域教材の副読本の作成【新規】

5. 防災対策基盤の整備

1910万円
■谷戸川(宗光寺)流域浸水対策事業【新規】
1億8483万2千円
■長岡北小学校屋内運動場耐震改修事業

6. 地域連携の医療・介護・福祉

1263万円
■救急医療等運営事業補助金
1054万9千円
■ヘルスアップ事業の促進【新規】

7. 行財政改革

4300万円
■ふるさと寄附金推進事業
160万円
■市歌の普及啓発事業【新規】
663万9千円
■証明書のコンビニ交付【新規】

■特別会計ほか予算額■

■特別会計■ 133億710万円

国民健康保険	73億7,400万円
後期高齢者医療	5億1,600万円
介護保険	39億6,900万円
楠木及び天野揚水場管理	1,510万円
簡易水道等事業	1億200万円
下水道事業	13億3,100万円

■上水道事業会計■ 10億6,265万円

■基金の状況■ 47億3,137万円

基金名	平成28年度末 残高見込額
財政調整基金	28億6,997万円
減債基金	11億1,518万円
ふるさと応援基金	5,917万円
福祉対策基金	7,196万円
教育振興基金	2,202万円
志龍塾教育基金	1,472万円
環境基金	144万円
葦山反射炉保全基金	5,006万円
廃棄物処理施設地域振興基金	3,006万円
ふるさと水と土基金	2,604万円
温泉保護対策基金	2,879万円
土地取得基金	1億3,065万円
収入印紙等購入基金	600万円
国民健康保険 保険給付等支払準備基金	7,440万円
国民健康保険 高額医療費資金貸付基金	900万円
介護給付費準備基金	1億8,691万円
楠木及び天野揚水場 管理基金	3,500万円

■市債の状況■ 241億9,637万円

会計名	平成28年度末 残高見込額
一般会計	187億3,491万円
簡易水道等事業特別会計	2億4,215万円
下水道事業特別会計	43億1,908万円
上水道事業会計	9億23万円

(このうち50～60%は今後、国の普通交付税が充当される見込みです。)

平成28年度 当初予算の概要

～このまちには夢がある～ 伊豆の国“夢の継承”予算

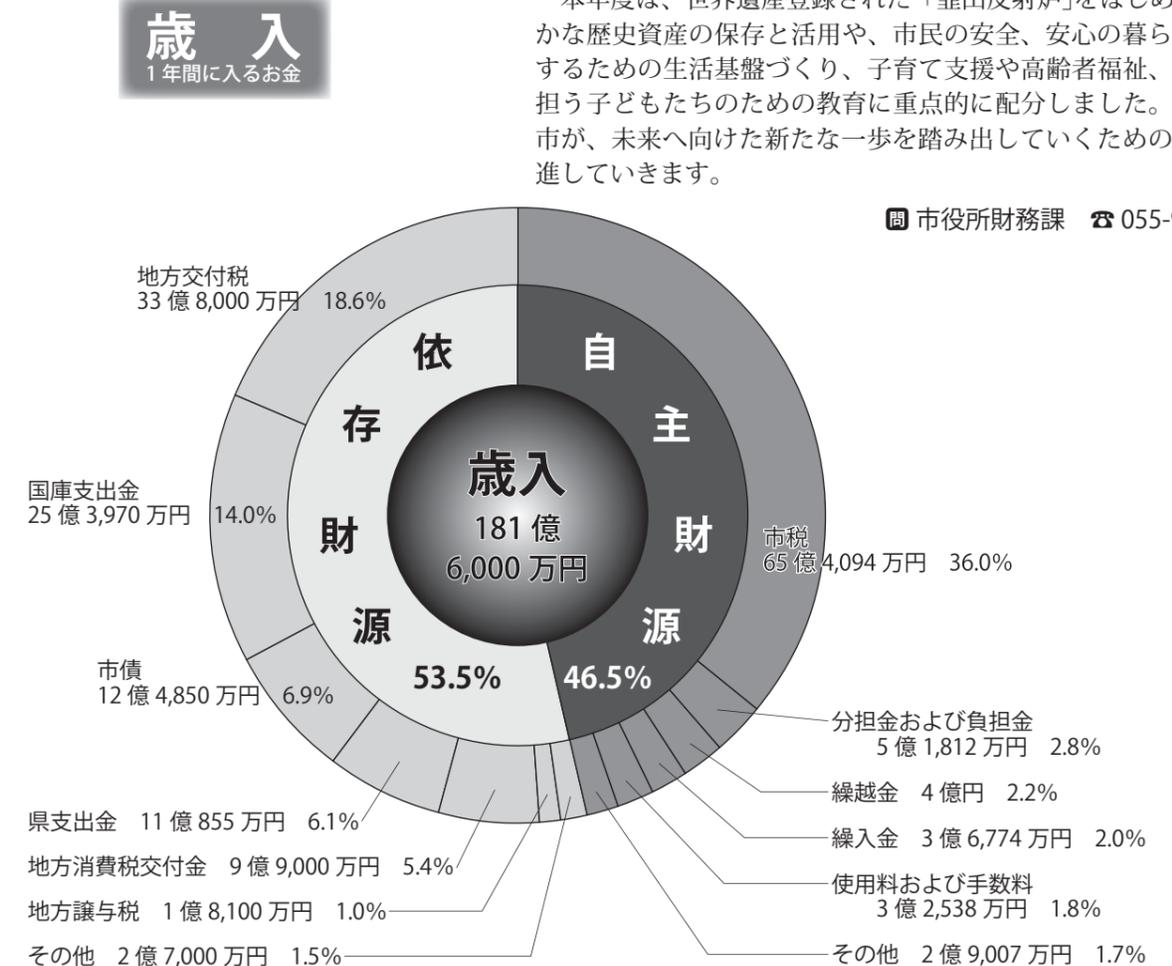
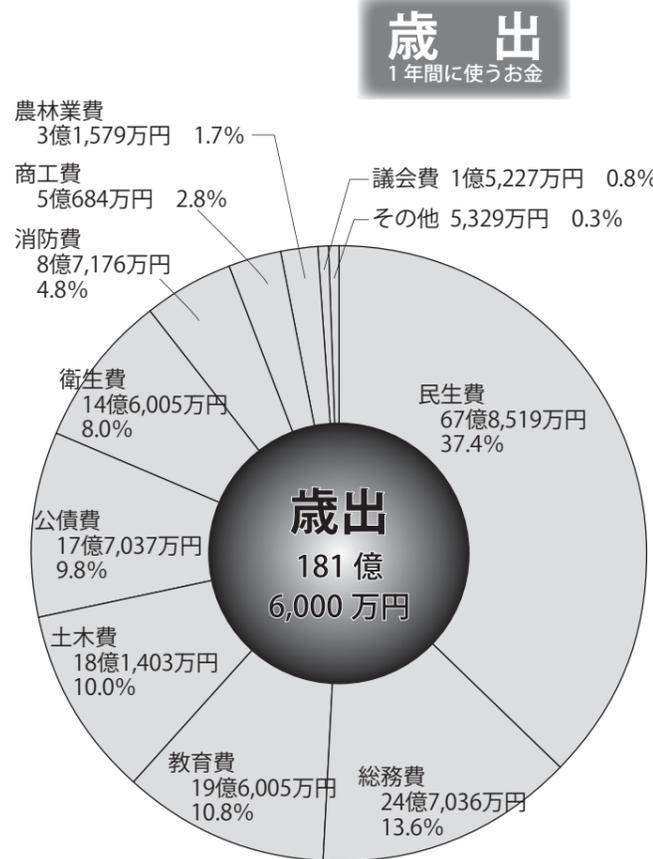
■一般会計■

181億6千万円

平成28年度の一般会計予算額は181億6千万円で、前年度から3億9千万円の減額となりました。

本年度は、世界遺産登録された「葦山反射炉」をはじめとする豊かな歴史資産の保存と活用や、市民の安全、安心の暮らしを確保するための生活基盤づくり、子育て支援や高齢者福祉、次世代を担う子どもたちのための教育に重点的に配分しました。伊豆の国市が、未来へ向けた新たな一歩を踏み出していくための施策を推進していきます。

市役所財務課 ☎ 055-948-1414

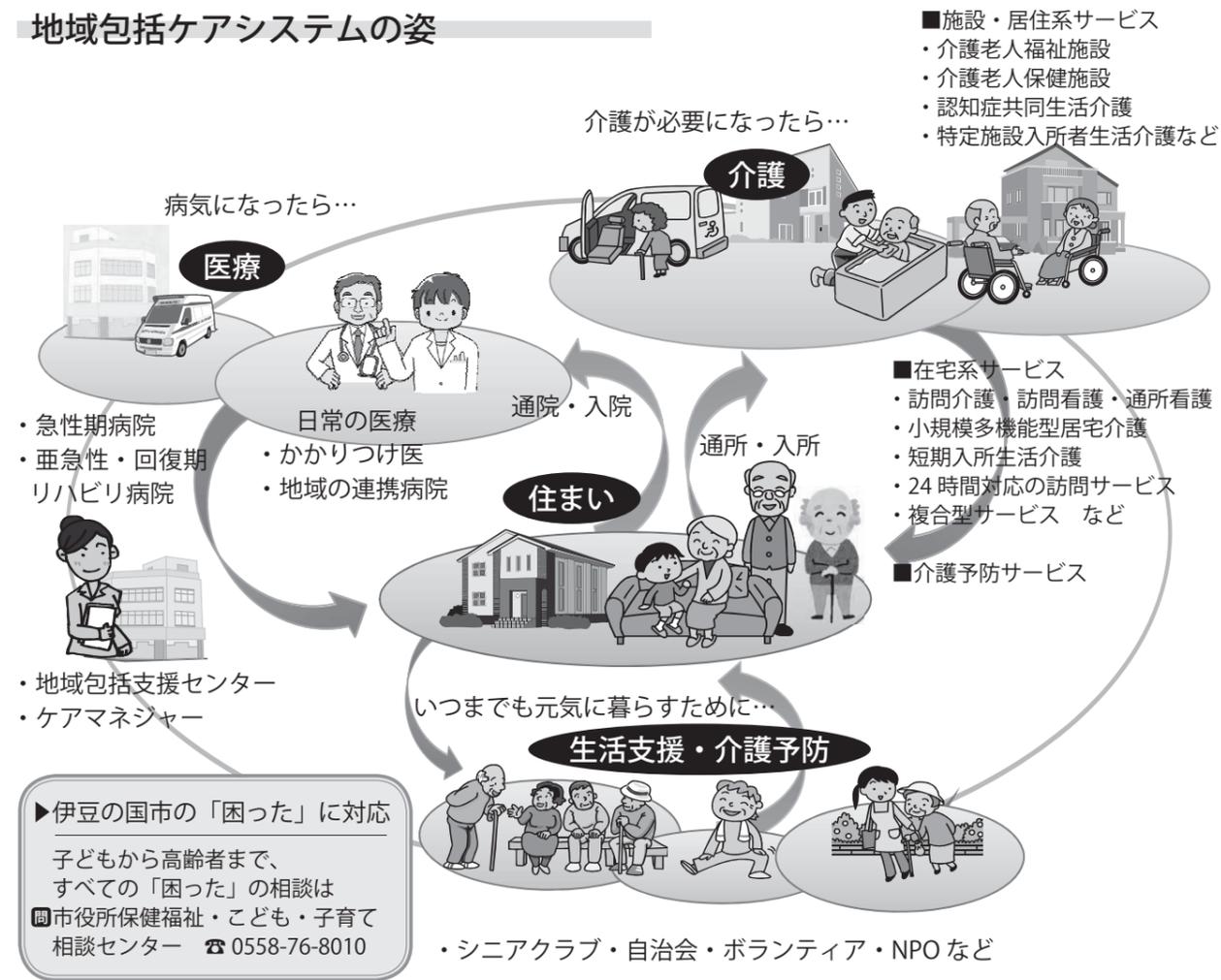


市民一人あたりの予算 36万4,476円の使い道



※平成27年10月1日現在の住民基本台帳人口(49,825人)で算出

地域包括ケアシステムの姿



▶伊豆の国市の「困った」に対応
子どもから高齢者まで、すべての「困った」の相談は
市役所保健福祉・こども・子育て相談センター ☎0558-76-8010

市では、少子高齢化の波に負けないように、市民の皆さんによる「地域の力」、市内介護保険事業所などによる

次回、第二章7月号では、**介護予防施策**を紹介いたします。

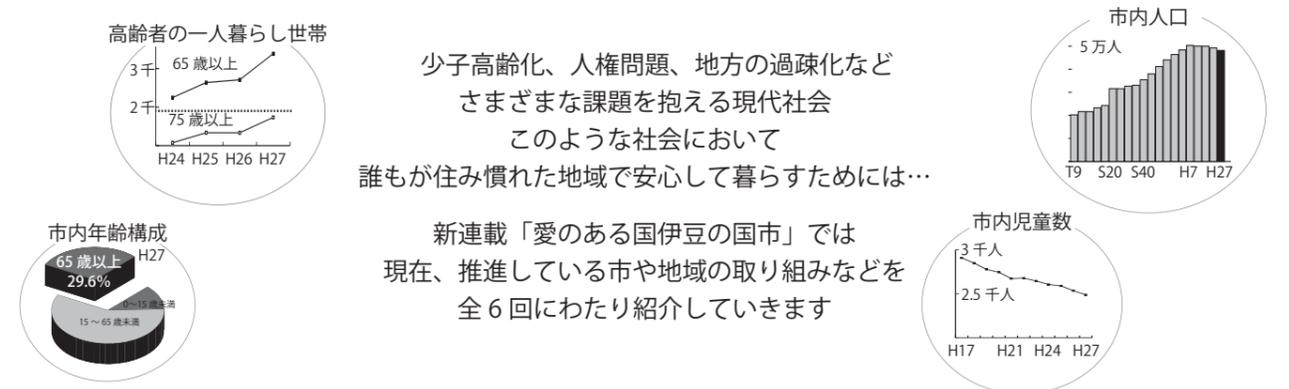
新連載

Admit 認め **愛** Support 支え **愛** Help 助け **愛**

愛のある国 伊豆の国市

— 住み慣れた地域で安心して暮らすために —

市役所保健福祉・こども・子育て相談センター ☎0558-76-8010



少子高齢化、人権問題、地方の過疎化などさまざまな課題を抱える現代社会
このような社会において
誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすためには...

新連載「愛のある国伊豆の国市」では
現在、推進している市や地域の取り組みなどを
全6回にわたり紹介していきます

地域包括ケアシステムを支える3本の柱

【在宅医療・介護連携の推進】
住み慣れた自宅での療養生活を、地域の医療と介護事業所などの多職種が連携して支援します。「できれば最後まで、思い出深い我が家で暮らしたい」を実践します。

【認知症施策の推進】
認知症になっても、周りの正しい理解があれば住み慣れた地域で、安心した生活を続けていくことができます。そんな地域づくりを目指して関係機関や地域の皆さんと協力し、支援体制を整えます。地域の支えで、認知症の人もそのご家族も笑顔になれることがあります。

【生活支援体制整備】
生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の配置や、協議体（既存の会議を有効活用した話し合いの場）を設置し、自助・共助・公助のバランスのとれた生活支援体制と互助の地域づくりを目指します。

第一章 地域包括ケアシステムを学ぶ

住み慣れた地域で安心して暮らすことができる環境は、いつの時代においても求められています。現代におけるこの環境作りには、病院や介護施設、福祉センターなどの社会資源を、本人自らが活用できることが重要です。この環境作りを地域全体で継続的に支援する体制、それが「地域包括ケアシステム」です。

私たちがシステムの一員に

倒れている人がいれば119番通報するのと同様に、おかしいと感じる人がいたら「気にかける」「声をかける」「それが当たり前」の社会に。

人それぞれの持つ個性を認めること それが最初の一步

介護保険制度の導入以降、高齢者の皆さんを支える環境は大きく変わりました。さまざまな福祉サービスを自宅ですることが出来るようになり、施設や病院など自宅以外でも手厚い看護や介護を受けながら生活できるようになりました。

「企業の力」を行政が的確に結び付け、官民が協働した地域づくりを推進していきます。

私たちが暮らす社会は、健康者や障がい者、高齢者、子どもなど、さまざまな個性を持つ人たちが構成されています。

皆さんができること。その第一歩が【Admit】（その個性を認識すること）。そうすることで、社会における自分の役割や自分にできることが見えてくるかもしれません。つまり、【Support（支え愛）】や【Help（助け愛）】の方法が、皆さんも一緒に作っていきませんか。「愛」に溢れた「伊豆の国市」を。



市民ふれあい広場でティッシュなどを配布し啓発活動を実施

5月12日は民生委員・児童委員の日です。これは、大正6年5月12日に、民生委員制度の前身である濟世顧問制度が定められたことに由来するもので、平成29年には、濟世顧問制度創設から100周年を迎えます。

市内には現在、厚生労働大臣から委嘱された127人の民生委員・児童委員がいます。民生委員は児童委員も兼ねており、7人は児童問題を専門

5月12日は 民生委員・児童委員の日

民生委員・児童委員制度は
もつすぐ100年を迎えます

に扱う主任児童委員として活動しています。地域の身近な相談役としてさまざまな活動をしています。民生委員・児童委員について知っていただき、活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

民生委員の活動

民生委員は、それぞれが担当する区域で、援助を必要とする人の相談に応じ、必要があれば行政や関係機関とのパイプ役としての役割を果たしています。民生委員には、「秘密を守ること」が義務付けられており、相談内容や個人のプライバシーの保護に配慮しながら活動しています。

民生委員はそれぞれ地区民生委員児童委員協議会に属しています。毎月の定例会で地域の課題について協議すると



資質向上を目的とした研修

☎ 0558(76)8036
市役所社会福祉課

- ◆ 生活保護世帯や高齢者世帯の見守り活動
 - ◆ 児童虐待、DVの早期発見への協力
 - ◆ 市の福祉事業への協力
 - ◆ 地区で開催される福祉行事などへの参加や協力
- ◆ 主な活動内容
- ◆ お住まいの地区を担当する民生委員・児童委員を知りたい時は、社会福祉課（大仁庁舎）へ問い合わせください。
- ◆ 無報酬のボランティアとして行っています。
- ◆ ともに、研修会を開催して委員として知識の習得にも努めています。これらの活動は、

自分の健康は自分で守りましょう

がん検診のお知らせ

各種がん・骨粗しょう症・歯周疾患検診・肝炎ウイルス検査の対象者に「受診票用シール・検診ガイド」を5月中旬頃から順次送付します。

受診の際に必要なので、集団検診会場・検診機関にお持ちください。持参しない場合、受診できないことがありますので、ご注意ください。注意事項や日程などの詳細は、検診ガイドをご確認ください。

- ※受診日に転出している場合は受診できません。
- ※受けられる医療機関などは、昨年度と変更があります。ご注意ください。
- ※個別健（検）診の予約は5月25日（水）から可能です。
- ※各種がん・歯周疾患検診は自己負担金が生じます。
- ※集団検診会場に7:30以前の来場はお控えください。
- ※今年度は**特定健診（国民健康保険、静岡県後期高齢者医療保険加入者のみ）**必要書類が同封されます。（特定健診については下の記事をご覧ください。）

検診ガイドの訂正
4ページ「6026・8020 表彰者」募集の締切
7月末⇒6月末
対象者は6月末までに歯周疾患検診を受診してください。

生活習慣でなるがんもあります。
年に1回はがん検診を受けましょう！

☎ 055-949-6820
市役所健康づくり課



がん検診、特定健診の関係書類を青色の封筒に同封して送付します。

簡単！お得！充実した内容で受けて安心♥ 特定健診

- メリット1**
約8,400円～最大で約10,900円相当の健診内容を、無料で受けることができます。
- メリット2**
生活習慣病のリスクを早期発見し、該当者は特定保健指導で専門家から生活習慣改善のサポートを受けることができます。健康な人や治療中の人にも情報が提供されます。
- メリット3**
毎年継続して健診を受けることで、健康状態の変化を把握することができます。
- メリット4**
生活習慣病を予防することで、自身の医療費を抑えることができます。



<特定健診（メタボ健診）>

対象／昭和52年3月31日以前に生まれた市の国民健康保険に加入している人、または市内在住で静岡県後期高齢者医療保険に加入している人
※自身の保険証を確認し、各保険者に問い合わせください。
※今年度75歳になる人は誕生日で保険が切り替わるため、受診券の発送時期や有効期限が一部異なります。

※定期的に受診している人も健診の対象です。かかりつけの医師にご相談ください。
健診期間／6月1日（水）～9月30日（金）
受診方法／対象者に受診券が届きます。指定医療機関、または集団健診で受診してください。
※医療機関一覧・集団健診の日程は受診券に同封します。

☎ 055-948-2905
市役所国保年金課

生涯学習サポーター制度のご案内

講師を探している人 講師になりたい人

必見！

☎ 055-948-1461
市役所生涯学習課



現在、市には、個人の知識や特技を生かし、講師として活動したい人を登録する生涯学習サポーター制度があり、さまざまな種類の講師が登録されています。地区の集まりやサークル、家庭教育学級、子ども会などで講師をお探しの際には、ぜひ、この制度をご活用ください。

講師料や日時などは、講師と依頼者による打ち合わせにより決まります。まずは、ご連絡ください。

登録されている講師の種類

- ・ヨガ、アロマヨガ
- ・社交ダンス
- ・中国体操、健康気功
- ・アロマセラピー
- ・季節のカード作り
- ・長唄、三味線
- ・手書きPOP
- ・簡単な英会話
- ・ニューデコパージュ
- ・スペイン語
- ・パン、ケーキ作り
- ・セルフリンパマッサージ
- ・スクラップブック
- ・自然素材を使ったクラフト
- ・紅茶、日本茶のおいしい入れ方
- ・大理石モザイク、ステンドグラス
- ・天然酵母を使った味噌作り
- ・子どもの心と体をつくる食育
- ・筋力体操
- ・3B体操
- ・運動遊び
- ・いけばな
- ・草木染め
- ・3Dアート
- ・押し花
- ・折り紙
- ・書道
- ・茶道

※講師登録は随時行っています。



電気柵には見えやすい場所に危険表示がされているか確認を

・事故区分別にみると、農業機械作業による事故が228件と全体の65%以上で、うち115件が機械作業中の転落・転倒事故です。

- ☑ シートベルトを着用しましょう。
- ☑ 作業環境を確認し、危険性に配慮しましょう。
- ☑ 適正な機械使用を心がけましょう。

☎ 市役所農工商課
0558(76)8003



転倒時、人が下敷きになるのを防ぐ、安全キャブのあるトラクター

◆平成25年全国の農業作業死亡事故件数…350件
(平成24年…350件)

※県内の死亡事故…8件
(うち6件は農業機械による事故)

・件数は依然として高い水準にあり、65歳以上の高齢者がおよそ77.7%を占めています。

農作業事故は、単純なミスを起こさないように十分注意することで防ぐことができます。基本的な注意事項を確認し、事故の原因を一つひとつ取り除きましょう。

農作業事故をなくそう！

春の農作業安全運動実施中(4月1日～5月31日)

「チェックポイント」

- ☑ 安全キャブ・フレームのあるトラクターを使用しましょう。

平成29年度採用 市役所職員募集

☎ 市役所総務課 〒410-2292
☎ 055-948-1411 伊豆の国市長岡 340-1 人事室新規職員採用担当

平成29年4月1日採用(予定)の伊豆の国市職員を募集します。

試験職種	採用人数(予定)	年齢要件など
一般事務	12人	学校教育法による大学(短大含む)を卒業した人、または平成29年3月卒業見込みの人 大学卒:昭和55年4月2日以降に生まれた人 短大卒相当(注):昭和57年4月2日以降に生まれた人
土木または建築	1人	学校教育法による大学(短大含む)で土木技術、または建築技術の学科を履修し卒業した人、もしくは平成29年3月卒業見込みの人 大学卒:昭和55年4月2日以降に生まれた人 短大卒相当(注):昭和57年4月2日以降に生まれた人
社会福祉士	1人	社会福祉士の資格を取得済みの人、または平成29年3月までに資格取得見込みの人 大学卒:昭和55年4月2日以降に生まれた人 短大卒相当(注):昭和57年4月2日以降に生まれた人
幼稚園教諭および保育士	若干名	幼稚園教諭および保育士の資格を取得済みの人、または平成29年3月までに資格取得見込みの人 大学卒:昭和55年4月2日以降に生まれた人 短大卒相当(注):昭和57年4月2日以降に生まれた人

(注)短大卒相当には、「専門士」の称号が付与される専門学校の課程を含む。

公演のお知らせ

☎ 市役所文化振興課
☎ 055-949-8600

STCpresents めざましクラシックス in 伊豆の国

5月7日(土) 販売開始

とき/7月23日(土)
開場 14:30 開演 15:00
ところ/アクシスカつらぎ 大ホール
チケット/【全席指定】S席(1階) 5,000円
A席(2階) 4,500円
※未就学児は入場不可
▶Lコード:41349 ▶Pコード:294-975



軽部真一(フジテレビアナウンサー)、高嶋ちさ子(VI.)



スペシャルゲスト 稲垣潤一

ミュージカル 眠れる森の美女

5月21日(土) 販売開始

とき/8月14日(日)
開場 13:30 開演 14:00
ところ/アクシスカつらぎ 大ホール
チケット/【全席指定】一般 1,500円
中学生以下 500円
※3歳以上は有料。
3歳未満は保護者ひざ上1人無料。
▶Lコード:42032 ▶Pコード:450-771



チケット販売所(共通)
▶アクシスカつらぎ (☎055-948-0225)
▶葦山時代劇場 (☎055-949-8600)
▶ローソンチケット(Lコード)
▶チケットぴあ(Pコード)
※セブンイレブン、サークルK・サンクスでもお求めになれます。
※電話予約は発売日の翌日からアクシスカつらぎのみで受付

受験資格

- ①日本国籍を有する人
- ②地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない人

採用開始

平成29年4月1日(予定)

応募方法

5月23日(月)～6月13日(月)までに、次の書類を総務課(伊豆長岡庁舎)へ持参、または郵送(当日消印有効)で提出してください。

提出書類

- ①市指定の試験申込書
- ②市指定の履歴書
- ③卒業証明書、または卒業見込証明書
- ④住民票
- ⑤自分の宛先を明記し82円切手を貼付した返信用の長3封筒

※申込書は、5月18日(水)から総務課で配布予定です。
※市指定の様式を郵送希望の場合は、封筒に『職員採用試験申込書請求』と朱書きし、自分の宛先を明記し140円切手を貼付した返信用封筒(A4版の入るもの)を同封し、請求してください。

※提出書類は、試験の結果を問

わず返却しません。

※身体に障がいがあり、試験場において配慮を必要とする場合は、あらかじめご連絡ください。

第1次試験

7月24日(日)

《一般事務》

教養試験(五肢択一)、適応

性検査、論文試験

《土木・建築・社会福祉士・幼稚園教諭および保育士》

教養試験(五肢択一)、適応

性検査、論文試験、専門試験

第2次試験および第3次試験は面接などを予定

別途対象者に通知します。

応募について不明な点は、直接問い合わせください。



平成28年度辞令交付式

おはなし会に来てください!

長岡図書館が休止となったため、あやめ会館でおはなし会を始めました。日程は、図書館だよりや図書館ホームページなどでお知らせします。ぜひ親子でお越しください。

- ▶毎月第2土曜日 11:00～11:30
中央図書館 おはなしコーナー
- ▶毎月第2・4土曜日 14:00～14:30
葦山図書館 幼児図書室
- ▶毎月第3土曜日 10:30～11:00
あやめ会館 2階研修室

※いずれも対象は幼児～小学生、申込不要



中央図書館 ☎ 0558-76-5566
葦山図書館 ☎ 055-949-8605

春のおはなし会

こどもの読書週間にあわせ、春のおはなし会を開きます。

時 5月22日(日) 11:00～11:45

所 中央図書館2階 視聴覚室

対 幼児～小学生

内 絵本の読み聞かせ、紙芝居の実演、手遊びなど
(協力:図書館読み聞かせボランティア)

※申込不要。直接会場へお越しください。

図書館だより

今月のおすすめ ～運営協委員おすすめ～

図書館運営協議会会長・菊池裕子さんと、委員・鈴木貫太郎さんのおすすめ本を紹介します。



『このころの処方箋』
河合隼雄(著) / 新潮社

「ふたつよいことさでないものよ。」呪文のように唱えていると心が収まり、ゆとりが生まれる。平易でわかりやすい五十五章。菊池会長のおすすめ本です。【全館】



『幕末の知られざる巨人 江川英龍』
橋本敬之(著) / KADOKAWA

幕末の日本にあり、幅広い人脈と先見的な実践行動で日本近代化の礎を築き、頼られる為政者となった英龍の生きざまを学ぼう。鈴木委員のおすすめ本です。【全館】

『木のいのち木のころ(天)』西岡常一(著) / 草思社【中央】

さまざまなものへの見方が変わります。菊池会長のおすすめ。

『でんでんむしのかなしみ』新見南吉(作)かみやしん(絵) / 大日本図書【全館】

かなしみは、わたしばかりではない。菊池会長のおすすめ。

『十六の話』司馬遼太郎(著) / 中央公論社【全館】

「二十一世紀に生きるきみたちへ」の章を。菊池会長のおすすめ。

5月の休館日	中央図書館	2日(月)～5日(木・祝)、9日(月)、16日(月)、23日(月)、27日(金)、30日(月)	葦山図書館	3日(火・祝)、4日(水・祝)、6日(金)、11日(水)、18日(水)、25日(水)、27日(金)
	あやめ会館	21日 10:30～		

図書館ホームページ <http://www.izunokuni.library-town.com/> ☎ 中央図書館 ☎ 0558-76-5566

図書館運営協議会

市民の皆様にとってより利用しやすい図書館の運営を目指し、ご意見をいただく場として図書館運営協議会があります。各種団体の代表者など、9人の委員さんにより年2～3回の協議会を開催しています。今回は、委員さんがおすすめの本を紹介していただきます。



図書館カレンダー
モバイル版QRコード

5月のおはなし会

※いずれも土曜日

中央図書館

14日 11:00～

葦山図書館

14日、28日 14:00～

あやめ会館

21日 10:30～

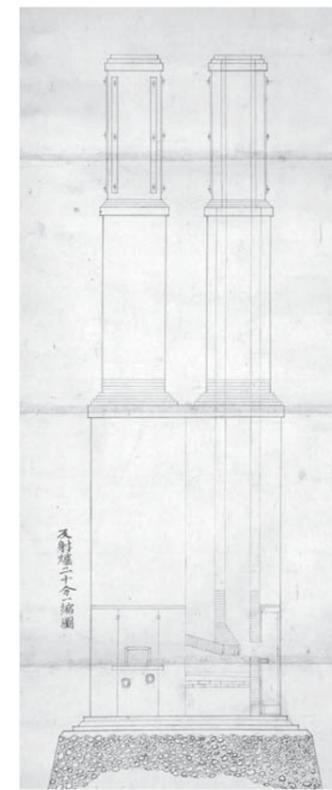
文化財通信

その131

水戸藩の那珂湊反射炉(その2)

市役所文化財課
☎ 055-948-1428

(平成28年3月号 その1より続く)
安政5年(1858)7月、不時登城事件による徳川斉昭の謹慎・永蟄居の影響を受け、操業停止に追い込まれた那珂湊反射炉。再開の目的が立たない中、現場責任者として反射炉の築造・操業を指揮してきた水戸藩士佐久間貞介が、9月2日に自刃。また、技術者として招聘されていた南部藩士大島高任・三春藩士熊田嘉門・薩摩藩士竹下矩方の3名も、翌安政6年1月に解雇され、それぞれ帰藩します。
万延元年(1860)3月、水戸浪士を中心とする一派が大老井伊直弼を暗殺するという「桜田門外の変」が起こり、水戸藩はさらに厳しい立場に立たされることとなりました。そして同年8月には、強力なリーダーシップで反射炉事業を進めてきた徳川斉昭が、幽閉されていた水戸城内で死去してしまいます。
このような状況下にあっても、那珂湊反射炉は完全に閉鎖・放棄された訳ではなく、来るべき再開に備えて、藩士が常駐して維持管理をしていたようです。『那珂湊市史 近世』(ひたちなか市教育委員会・平成20



那珂湊反射炉縮図(茨城県ひたちなか市教育委員会提供)

年刊)によれば、万延元年末頃から操業再開への動きが見られるようになり、文久2年(1862)10月には、操業停止前に鑄造されたものの完成していなかった、口径3寸の鉄製砲2門の砲身をくり抜く作業が開始されました。11月には反射炉本体の補修が行われ、12月には口径4寸の鉄製砲が鑄込まれています。その後も、元治元年(1864)にかけて、計5門の鉄製砲が鑄造されました。これらの大砲は、ほとんどが幕府に献上されたと伝えられています。
ようやく再開された那珂湊反射炉ですが、しかし、その後順調に操業を続けることはできませんでした。元治元年3月、水戸藩の中でも過激な尊皇攘夷を唱える一派(尊攘派)が筑波山で挙兵。元々対立していた水戸藩保守派(諸生派)や、幕府の

鎮圧部隊との間で戦闘が繰り広げられることとなったのです。「元治甲子の乱」、いわゆる「天狗党の乱」です。
元治元年8月から10月にかけて、特に激しい戦闘が行われたのが、まさに反射炉のある那珂湊周辺でした。この戦いにより、那珂湊反射炉も兵火にかかり、破壊されてしまいます。こうして、水戸藩の反射炉事業は、予期せぬ形で幕を下ろすこととなりました。
現在、那珂湊反射炉跡(ひたちなか市栄町・茨城県指定史跡)には、昭和12年に復元された実物大模型があります。操業時の葦山反射炉と同じ、まっ白なその姿は、日本近代化のさきがけとしての歴史を、今に伝えていきます。

2016年 平成28年 - 5月 -

休日の診療医
9:00~17:00



事前に病院、または田方中消防署へ電話、もしくは田方医師会のホームページでご確認ください。診療医が変わる場合があります。

▶田方中消防署 ☎0558-76-0119
▶田方医師会のホームページ
http://www.tagata-ishikai.jp/

1 (日) ▶花の丘診療所(奈古谷/ペインクリニック・内/☎055-949-6886)
▶青山内科クリニック(伊豆市/内/☎0558-74-2111)

3 (火・祝) ▶山口医院(函南町/内・外/☎055-978-2011)
▶あさいクリニック(吉田/整外/☎0558-77-1374)

4 (水・祝) ▶ベビー&レディースクリニック
山口医院(函南町/産婦/☎055-978-0022)
▶小山田医院(伊豆市/内・小児/☎0558-72-3125)

5 (木・祝) ▶函南平出クリニック(函南町/小児/☎055-978-1366)
▶紀平クリニック(伊豆市/皮膚・内/☎0558-72-5521)

8 (日) ▶慈広会記念病院(長岡/内・リハ/☎055-947-0511)
▶エムオーエー奥熱海クリニック(浮橋/内・心療内/☎0558-79-1100)

15 (日) ▶おりた内科小児科(函南町/内・小児/☎055-978-7622)
▶すずき耳鼻咽喉科小児科(伊豆市/耳鼻咽喉/☎0558-72-0902)

22 (日) ▶岸クリニック(四日町/内・リハ/☎055-949-7770)
▶中島病院(伊豆市/小児・内/☎0558-87-0333)

29 (日) ▶くきの皮膚科(四日町/皮膚/☎055-940-2000)
▶つちやクリニック(田京/内・消化器・循環器/☎0558-77-1511)

洪水から守ろうみんなの地域

5月は「水防月間」

期間中の5月29日に狩野川流域の市町、関係機関が参加する水防演習を実施します。多くの人のご参加をお願いします。

平成28年度 狩野川流域水防演習

時 5月29日(日) 9:00~11:45
所 狩野川千歳橋下流右岸側河川敷
内 土のう作り、土のう積み、富士市水防団による水防工法実演、関係機関の資機材・車両展示
問 市役所危機管理課 ☎055-948-1482



富士山と葦山反射炉を同時に見よう!!
時 6月4日(土)
受付8時30分(小雨決行)
コース 伊豆長岡駅〜葦山反射炉〜本立寺〜江川邸〜蛭ヶ島公園〜伊豆長岡駅 約8km
他 料 無料(有料施設は自己負担)
申込不要。当日スタート地点にウォーキングに適した服装、靴でお越しください。昼食、飲み物は各自でご用意ください。
問 JR東海テレフォンセンター
050(3772)3910

さわやかウォーキング
2016 春

伊豆中央学校吹奏楽部
第32回定期演奏会
時 5月22日(日)
開場13時20分 開演14時
問 市役所文化振興課
055(949)8600

就学前児童保護者学校見学会

自動車税の納期限は5月31日(火)
最寄りの金融機関、ゆうちょ銀行(郵便局)、コンビニエンスストア、MMK設置店のほか、ペイジー(Pay-easy)対応のATM、クレジットカード、インターネットバンキング、モバイルバンキングで納付できます。詳細は、納税通知書に同封されているチラシをご覧ください。
問 静岡県沼津財務事務所自動車税課
☎055-920-2019

問 伊豆中央高校
055(949)4771
料 前売り3000円 当日5000円
所 アクシスカつらぎ 大ホール
指揮 杉山義紀
曲目 アルセナール、さくらんぼ、コンクール課題曲ほか

催し・講座

第3回
新ごみ処理施設基本計画
検討委員会

伊豆市と伊豆の国市が共同で伊豆市佐野区に建設する、新ごみ処理施設の施設整備に伴う基本的事項について協議します。
傍聴を希望する人は、開始5分前までにお越しください。
時 5月9日(月)
13時30分~16時30分
所 伊豆市役所本庁2階
特別会議室
問 伊豆市伊豆の国市廃棄物処理施設組合
☎0558(88)4500

伊豆フィルアンサンブル編

アクシスのタペ part121
時 5月14日(土)
開場18時30分 開演19時
所 アクシスカつらぎ多目的ホール
出演 伊豆フィルハーモニー管弦楽団
料 無料
問 市役所文化振興課
☎055(949)8600

伊豆の国市文化協会工芸部
第5回 工芸展

時 5月14日(土) 15日(日)
9時~16時
所 あやめ会館3階 多目的ホール
作品展示、ミニ体験コーナー(バランスストーンボ、デコパー)

第10回
伊豆の国市水泳大会

ジュなど)
料 無料(体験コーナーのみ材料費300円)
問 市役所文化振興課
☎055(949)8600
時 6月26日(日) 受付・開場8時
45分 競技開始10時
所 長岡温水プール
市内在住・在勤・在学している人(年長児以上)、または長岡、中伊豆、天城の水泳教室に通っている人で、健康状態に問題のない人
方 6月5日(日)までに、申込用紙に参加料を添えて提出。
※申込用紙は受付にあります。
競技種目
25m ○板キック○自由形○背泳ぎ○平泳ぎ○バタフライ
50m ○自由形○背泳ぎ○平泳ぎ
100m ○個人メドレー
※各種目、年齢区分されています。
問 長岡温水プール
☎055(947)0176

葦山反射炉 ホタル観賞の夕べ

葦山反射炉付近・葦山古川護岸では、自生ホタルの観賞を楽しむことができます。駐車場から徒歩1分。お年寄りや足の不自由な人でも、気軽にホタル観賞ができます。

時 5月14日(土)~6月12日(日)
観賞推奨時間/20:00~21:30
所 葦山反射炉付近・葦山古川護岸(無料駐車場有)
※ホタルコンサート・葦山反射炉ライトアップは行いません。
※ガイダンス施設建設工事のため、例年と観賞ルートが異なります。
問 伊豆の国市観光協会 ☎055-948-0304



ホタル観賞の際の注意

- ・住宅街と隣接した場所です。静かに観賞をお願いします。
- ・21:30以降の観賞は、近隣住民への迷惑や危険を伴いますので、ご遠慮ください。

5月の保健事業

市役所健康づくり課
☎ 055-949-6820

市が行う5月の保健事業のご案内です。会場はすべて蕪山福祉・保健センターです。

10日(火)	●フッ素塗布 ●3歳児健診
11日(水)	●3カ月児相談 ●2歳児健診
17日(火)	●1歳6カ月児健診
18日(水)	●のびのび広場
25日(水)	●6カ月児相談
27日(金)	●フッ素塗布

申込方法が変わりました

イチゴ狩り&ジャムづくり 参加者募集

とき／5月29日(日) 9:00～12:00
ところ／長崎地区のイチゴハウス
(農業活動拠点施設長崎会館に集合)

体験料／1,500円
内容／イチゴ1箱採り放題、ジャム持ち帰りの特典付き
定員／40人(応募多数の場合は抽選)

申込方法／官製はがきに必要事項(記入例参照)を記入し、5月10日(火)までに申し込みください。(当日消印有効)

※申込は、はがき1枚につき同居の1家族まで。(友人同士の申込の場合は1枚につき4人まで)
※抽選結果は5月20日(金)までに郵送します。
※電話申込は不可。ご注意ください。

☎ 市役所農業商工課
☎ 0558-76-8003

表

410-2396
伊豆の国市役所
経済環境部農業商工課
「イチゴ狩り&ジャムづくり体験」申込

裏

1. 代表者郵便番号
2. 代表者住所
3. 代表者氏名
4. 代表者電話番号
5. 申込者全員の氏名
6. 申込者の内訳
小学生以上○名
小学生未満○名

伊豆の国市 勤労者教育資金貸付

申込受付は5月16日(月)からです。融資枠に限りがありますので、お早めに申し込みください。

対 本人、またはその子どもなどが大学などに進学、在学するための資金が必要な勤労者

条件 ①市内に1年以上在住 ②申込時点で市税に滞納がないこと

融資限度額 1件200万円

利率 年1.6%

返済期間 最長10年
(在学期間中の据え置きを含む)

※その他諸条件あり。詳しくは直接問い合わせてください。

※労働金庫による貸付の審査あり。

☎ 静岡県労働金庫田方支店
0558(76)5111

長岡温水プール 大人初心者水泳教室

5月11日～7月13日
毎週水曜日 9時～9時45分
水泳をやってみたい大人 10人
全10回で3,240円
(入場料別途310円)

顔つけ練習から12.5m泳げ

内 顔つけ練習から12.5m泳げ

料 全10回で3,240円

対 水泳をやってみたい大人 10人

時 5月11日～7月13日
毎週水曜日 9時～9時45分

所 駿東伊豆消防本部(沼津市)
5月23日(月)～6月13日(月)の8時30分～17時(土曜、日曜を除く)に駿東伊豆消防本部総務課に持参、または郵送(必着)で提出してください。申込書は5月16日(月)以降、駿東伊豆消防本部総務課、管内各消防署で配布します。

他 高校卒業以上の試験案内は、今後掲載予定です。

☎ 駿東伊豆消防本部総務課
055(920)9100

5月5日(木)～11日(水)は 児童福祉週間

その笑顔 未来を照らす 道しるべ

子どもや家庭、子どもの健やかな成長について、国民全体で考えることを目的に、毎年5月5日のこどもの日から一週間が「児童福祉週間」と定められています。期間中は、児童福祉の理念の普及・啓発のため、各種事業を行います。

☎ 市役所保健福祉・こども・子育て相談センター
☎ 0558-76-8010

高齢者よろず相談

あなたの身近な場所で、相談を受けられます。

時 毎月第3木曜日 13時30分～15時30分

所 やすらぎの家 2階相談室

内 高齢者のための何でも相談(ご自身やご家族の健康面や介護でお悩みのこと、その他日常生活の中で不安なことなど)

他 長岡地域包括支援センターの職員がお待ちしております。

問 市役所保健福祉・こども・子育て相談センター

☎ 0558(76)8010

☎ 長岡地域包括支援センター 055(946)0692

電話相談「子ども・家庭110番」

～お子さんや子育てに関する悩みを一緒に考えます～

内容についての秘密は固く守り、匿名での相談も受け付けます。電話相談をご希望の方は、下記の電話番号へおかけください。

よいこに
☎ 055-924-4152

相談時間／平日は9:00～20:00、土日は9:00～17:00
祝日、年末年始はお休みです。

登山仲間募集中! はつらつ山の会

「楽しく安全な登山」を第一に活動しています。興味のある人はご連絡ください。

内 月1回の山行、例会
年1回の山小屋泊まり特別山行
年会費4,850円
(スポーツ保険代含む)

☎ はつらつ山の会(植松)
0558(83)3741

市民農園の利用者募集

市では、市民の皆さんが農業を体験できる場を提供するため、市民農園を開設しています。現在、空き区画の利用者を募集しています。これを機に、土に触れ、野菜の栽培や収穫する楽しさを味わってみませんか。

名称	所在地	区画面積	賃借料
蕪山ふれあい農園	四日町 160-3、160-4	約25㎡	7,000円/年
長岡市民農園	長岡 286	約25㎡	7,000円/年
大仁ふるさと農園	長者原 1238-318	約50㎡	5,000円/年

利用を希望する人は 農業商工課(大仁庁舎)に直接お越しいただくか、ご連絡ください。(除草などの維持管理を責任持って行える方に限ります。)

☎ 市役所農業商工課
☎ 0558-76-8003

子育て 5月 支援センター情報

開館時間 9:00～11:30
13:00～16:00
すみれひろば(四日町 234-1) ☎ 055-949-0823
たんぽぽひろば(三福 295-1) ☎ 0558-76-6006
市役所保健福祉・こども・子育て相談センター ☎ 0558-76-8010

10日(火)	おはなし会 10:30～10:45 身体測定・育児相談
11日(水)	親子体操教室 10:15～11:15
13日(金)	リズム遊び 10:30～10:45 地震体験会 10:00～11:00
18日(水)	制作 10:00～11:15
19日(木)	制作 10:00～11:15 制作 10:00～11:15
20日(金)	制作 10:00～11:15
24日(火)	おはなし会 11:00～11:20
25日(水)	誕生日会 5月生まれ、要予約 10:30～11:00 交通安全教室 10:30～11:30
27日(金)	誕生日会(5月生まれ) (申込は25日まで) 11:00～11:20
31日(火)	身体測定

※23日(月) 11:00～11:30は FMいずのくにで、支援センターの紹介をします。

土曜開館日
7日(土)・21日(土)
14日(土)・28日(土)
土曜開館の翌月曜日は 休館となります
振替休館日
9日(月)・23日(月)
16日(月)・30日(月)

住宅新築・リフォーム助成

28年度も継続!

商工業の活性化と住環境の向上のため、平成28年度も、市民が市内登録業者に発注する新築やリフォーム工事の助成を行います。

【対象住宅】
①市民が市内に所有、または新築する個人住宅
②併用住宅や共同住宅のうち、自己の居住用に供する部分

【対象工事】
・市民が市内施工業者に発注する経費20万円以上(税込)の新築・増築・修繕などのリフォーム工事
※工事着手前に申請が必要(申請者に市税滞納がないこと)

【助成金額】
工事費の10%(新築は最高40万円、リフォームは最高10万円。全額を市内で利用できる商品券で支給)

【申請受付】
市商工会が申請を受け付け、審査や助成金支給を行います。
※受付開始は6月1日(水)から

【その他】
商品券の利用期間は、発行日より6カ月以内となります。予算範囲内での執行となります。
※施工業者の登録についても、市商工会で受け付けます。

☎ 問 市役所農業者課 0558(76)8003
☎ 問 伊豆の国市商工会 055(949)3090

平成28年経済センサス - 活動調査

市役所総務課 ☎ 055-948-1411

6月に実施する経済センサス - 活動調査は、全国すべての事業所・企業を対象に、全産業分野について売上金額や費用などの経理項目を調査します。調査の結果は、国の各種行政施策をはじめ、地域の産業振興や商店街の活性化などの地域行政のための基礎資料として活用されます。

5月20日(金)～31日(火)の間に調査員が事業所や個人事業主を訪問し、調査票を配布します。また、インターネット回答もできます。ぜひ、ご利用ください。

調査基準日 / 6月1日(水)
対象 / すべての民営事業所、個人事業主(個人の商店、病院、集合住宅の大家など)

もう知らないとは言わせないぞ!
Let's 経済センサス!!
ビルくんとケイちゃん

ごみの分け方・出し方『出前講座』

毎日のように出しているのに、いまさら聞けない「ごみの分け方・出し方」。そんなごみについて、みんなで一緒に確かめ合ってみませんか。市では、ごみの分別について出前講座(説明会)を行っています。職員が、皆さんの希望に応じて、皆さんの集まる場所に出向き、お話しします。お気軽にご利用ください。

参加できる人って?
市内に在住・在勤・在学する団体やグループ
※会社、学校、町内会、子ども会、女性の会、老人クラブなど子どもから大人まで、誰でも参加できます。(参加者10人程度から受付)

いつでも受けられるの?
平日の9:00～21:00の間
※土・日・祝日の実施を希望する場合は、ご相談ください。

時間はどれくらい?
30～90分以内
※ワンポイントで、5～10分でも可。申込時にご相談ください。

準備することがありますか?
会場の手配・参加者への連絡・当日の会場準備などについては、申込団体・グループ側でご用意ください。

次の内容による場合は受付できません
・公序良俗に反するものや、政治、宗教活動などを目的とした催しには参加できません。
・出前講座の目的に反していると認められるとき。
※講座に関する質疑・意見交換は行いますが、ごみについての苦情や要望を受け付ける場ではありません。ご理解ください。

市役所廃棄物対策課 ☎ 055-949-6805

6月1日は人権擁護委員の日 特設人権相談

人権に関わること、差別やいじめなど、地域や家庭内、または職場などでお困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。相談無料、予約不要です。

時間 6月1日(水) 13時30分～16時
場所 市役所大仁庁舎 第5会議室
問 市役所保健福祉・こども・子育て相談センター ☎ 0558(76)8010

無料税務相談
税理士による
時間 5月11日(水)、18日(水) 13時～15時(要予約)
場所 東海税理士会三島支部 税務指導所(三島市大宮町)
問 東海税理士会(三島支部) ☎ 055(972)1668
他 相談日は問い合わせてください。(10時～15時)

お知らせ

人間ドックまたは脳ドック 広報4月号掲載のお詫びと訂正
4月号掲載「人間ドックまたは脳ドック」の記事の一部に誤りがありました。訂正し、お詫び申し上げます。
訂正箇所 NTT東日本伊豆病院 人間ドックの自己負担額
誤: 7,000円
正: 9,960円
脳ドックの自己負担額
誤: 18,000円
正: 21,840円
問 市役所国保年金課 ☎ 055(948)2905



36人の新たな力が入団!

4月3日 消防団任命式を挙行

平成28年度伊豆の国市消防団任命式を、長岡体育館で行いました。

式では、新役員や新入団員などの任命および辞令交付、3月末で消防団を退団した人々への感謝状贈呈などを行いました。

今年度、伊豆の国市消防団には36人の新入団員が入団。団長以下381人の体制で、地域防災の要として活動していきます。

◀新入団員代表で宣誓する岩本侑樹団員(第5分団)

新たに任命された本部役員

副団長	鈴木義和
教育訓練指導員	大川 健
本部長	尾崎昭仁
本部長	浅井一郎
本部長	加藤幸治郎
ラッパ長	内田圭祐

分団長

第1分団	山口隆良	第5分団	岩田敏宏	第9分団	佐藤武義
第2分団	土橋 到	第6分団	彦坂吉保	第10分団	古屋好信
第3分団	殿岡裕行	第7分団	梅原龍一	第11分団	杉山巨樹
第4分団	杉山雅一	第8分団	遠藤祥伍	第12分団	矢田晶盛

※敬称略

副分団長

第1分団	大矢洋平	第5分団	野本恭平	第9分団	池谷 光
第2分団	菅原 崇	第6分団	山田芳裕	第10分団	西島基弘
第3分団	野田 剛	第7分団	渡邊勇磨	第11分団	古屋英道
第4分団	大野剛嗣	第8分団	細田知司	第12分団	渡辺勝大

前年度の6.8倍、約72万人が来場

4月6日 平成27年度の反射炉入場者数を発表

葦山反射炉の平成27年度入場者数が確定し、726,114人となりました。平成26年度の6.8倍にあたるこの数字は、過去最高だった昭和54年度(439,494人)をも大きく上回ります。

また、4月から反射炉北東部の公園を開放。公園内には園路が整備され、葦山反射炉の世界遺産範囲に含まれる葦山古川沿いを歩けるようになりました。

園路が整備された反射炉北東部の公園▶



昭和初期の日米友好の証を展示

4月9、10日 答礼人形「富士山三保子」巡回展開催

日米友好の証として昭和2年にアメリカから贈られた青い目の人形に対する答礼人形、「富士山三保子」の89年ぶりの里帰りに伴う巡回展が、伊豆長岡庁舎で開催されました。

会場には2日間で632人が訪れ、来場者は展示された「富士山三保子」と青い目の人形「フローレンス」(本市のぞみ幼稚園所蔵)に見入っていました。

◀人形やパネルを眺める来場者

これまでの功績をたたえて

4月3日 伊豆の国市表彰式を開催

市の自治、経済、文化その他市の発展に寄与し、または市民の模範となる行いをした人々に対する表彰と、「いずのくに大使」大塚良重さんによる記念公演を、あやめ会館で行いました。



◀表彰を受ける下田さん
▼大塚さんオリジナル作品「坦庵公伝」ひとり語り



受賞者一覧 (順不同、敬称略)

●自治功勞表彰 (3人)

(故)室伏諭(元 交通指導員)
下田裕子(元 交通指導員)
稲村安子(元 スポーツ推進委員)

●善行表彰 (2人、2団体)

渡邊文三元葦山町長ご遺族
(市勢振興のための寄附)
高野咲子(安心安全のまちづくりのための寄附)
三島信用金庫(葦山反射炉の保存・保全のための寄附)
富士化学工業株式会社
(図書購入のための寄附)

●功績表彰 (18人)

高橋実徳(第14回全日本ホルスタイン共進会 優等賞5席)
大川治彦(元 教育委員)
羽田仁枝(元 社会教育委員)
太刀川弘(元 社会教育委員)
大川のり子
(元 スポーツ推進委員)
澤木一朗
(元 図書館運営協議会委員)
林良克(元 学校歯科医)
佐藤英樹(元 学校薬剤師)
瀬川裕市郎
(元 文化財保護審議会委員)
小澤仁(元 体育協会会長)

江間章

(元 友好都市交流協会会長)
鈴木幸宏(マスターズワールドカップ2015ウエイトリフティング選手権大会 優勝)
神馬良栄、平岩純、近藤涉、大川竜弥(全日本9人制バレーボールクラブカップ男子選手権大会 優勝)
天満沙織(日本スポーツマスターズ2015石川大会バレーボール競技 ベスト8)
小宮光紀(平成27年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 ベスト16)

6度目の優勝、全国大会へ

3月15日 伊豆長岡柔道会が優勝を報告

2月28日に静岡県武道館で行われた「第36回静岡県少年柔道団体選手権大会」で、伊豆長岡柔道会が2年ぶり6度目の優勝、報告のため伊豆長岡庁舎を訪れました。

優勝旗や賞状などを手に訪問した選手たちは、自己紹介した後、5月に開催される全国大会に向けての抱負を語りました。

◀賞状などを手に笑顔を見せる選手たち



温泉場から地域活性化を目指して

3月20日、4月17日 温泉場お散歩市が開催

市民と観光客が一緒に楽しめる「温泉場お散歩市」が、旧さかなや旅館前で開かれました。会場では、イチゴやトマトなど地元の特産品、飲食物や工芸品などが販売され、多くの人々が立ち寄りました。

お散歩市は、市が開く市民参加型ワークショップで提案された企画で、今後も毎月第3、または第4日曜日に開催される予定です。

多くの人々が訪れた会場の旧さかなや旅館前▶



